

先人に学び 農業の未来をひらく



第145回

秋田県種苗交換会

大輪の如く 大仙に轟け 大地の祈り

10月29日(土)から11月4日(金)の7日間、第145回秋田県種苗交換会が大仙市で開催されました。3年ぶりとなった農業機械化ショーをはじめ、各所で多彩な催しが新型コロナウイルスの感染拡大防止策を講じながら行われ、昨年を上回る91万人が来場しました。

「サキホコレ」待望のデビュー

初日の10月29日(土)、秋田米新品種「サキホコレ」が本格デビューしました。東京都内で行われた新CM発表会ではイメージキャラクターを務める壇蜜さんや猿田和三秋田県副知事が「サキホコレ」の魅力を語り、中継で繋がれた大曲市民会館では、JA秋田中央会の斉藤一志会長らが秋田米を牽引する新品種への期待を述べました。来場者には新米の「サキホコレ」のおにぎりが先着でプレゼントされ、多くの人が話題の「サキホコレ」を味わおうと列を作りました。



談話会

「オールラウンダーを目指す秋田米ブランドの再構築について」 ～“サキホコレ”本格デビューを迎えて～



10月30日(日)に大曲市民会館で開かれた談話会は、秋田米のブランド力の強化に向けた様々な取り組みがテーマとなりました。生産者やJA、市場関係者ら11名が、生産現場の課題や品質維持、販売戦略などについて意見を交わしました。

生産費の高騰の影響を受ける生産現場の現状を話す
当JA稲作部会の加賀屋慎一さん



会場各地の様子

